

# 5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第2時(9時間取り扱い)

図形を重ねて、面積の公式の理解を確かにする！

## 本時の授業の概要

前時の学習をもとに、平行四辺形の面積を求める公式を作る。長方形に等積変形した図をもとに立式したそれぞれの数値が、平行四辺形のどの部分になるのかを捉えさせ公式を作る。さらに公式を活用し面積を求められるようになることをめざす

## 本時の目標

平行四辺形の求積の公式を理解しそれを適用して面積を求めることができる。

## 活用場面

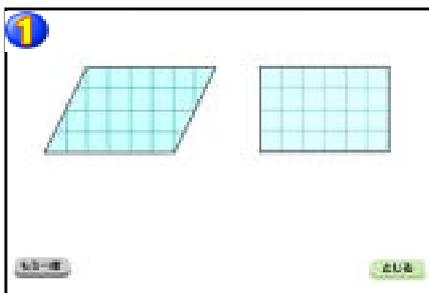
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



長方形の面積の公式を振り返る。

① T：長方形の面積の公式を言いましょう。

C：たて×横です。

T：たてと横は平行四辺形のどこと同じでしたか。

C：高さ×底辺です。

(たて、横、高さ、底辺を図に書き込む)

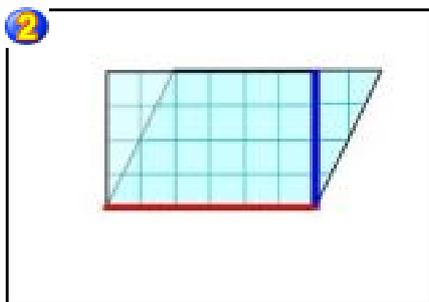
平行四辺形の面積の公式を振り返る。

② T：長方形の面積の公式に平行四辺形の底辺と高さをあてはめて、平行四辺形の面積の公式を考えました。

C：高さ×底辺とすればいいです。

T：平行四辺形の面積＝底辺×高さ」の公式で求められます。

T：公式を暗記して使うだけではなく、どうしてこの公式で平行四辺形の面積が求められるのかきちんと説明できるようになってください。



## 【ワンポイントアドバイス】

コンテンツをホワイトボード等に映し、マーカーでたて、横、底辺、高さなどの文字を記入し、確実に理解させたい。

公式を覚えるだけではなく、どうして公式が使えるかを理解していることの大切さを伝えたい。

### 【サイト情報】

[http://kids.gakken.co.jp/campus/academy/amagasaki/h13-14contents/vol1/p88\\_02.html](http://kids.gakken.co.jp/campus/academy/amagasaki/h13-14contents/vol1/p88_02.html)

(尼崎デジタルコンテンツ研究会)